

学校のあり方検討会の「まとめ」結果

<まとめ> R2.7.3

○ 村立学校等の今後のあり方

- ① 現在の幼稚園、小中学校を維持し校舎の長寿命化を図る
- ② 幼稚園、緑小、緑中で施設一体型の幼小中一貫校を新設
- ③ ②を実施中に宮ヶ瀬小中学校との統合を検討
- ④ 宮ヶ瀬小中学校の統合を含め、幼小中一貫校を新設
- ⑤ その他

- 総合的に判断して、幼小中の一貫校がよいと思うが、統合については、保護者や地元に応じた丁寧な説明をして決めてほしい。③か④がよいと思う。
- メリットが高いのは小中一貫校だと思う。合理的に考えれば④だが、宮ヶ瀬の方のことを考えると③とします。
- 村内の子は、たいてい清川幼稚園かあおぞら保育園に入るが、小学校では緑と宮ヶ瀬に分かれてしまう。小学校には140数年、中学校には70数年の歴史があり地元の方々の思い入れは強いと思うが、保護者や住民の方に丁寧に説明して新設中に宮ヶ瀬小中との統合を検討してほしい。③とします。
- ここで、はっきり決めた方がいいと思うので④がいいと思うが、地元や保護者へは丁寧な説明をしてほしい。
- ③は宮ヶ瀬の人に失礼な気がする。よかったら後から一緒にどうぞというのではなく、はじめから村はひとつになって一貫校としてスタートすべきではないかと思う。
- いきなり④にすると地元から反発を受けるかもしれないので③で丁寧な説明をしたうえで統合について検討してほしい。③

☆検討会のまとめとしては、「幼稚園、緑小、緑中で施設一体型の一貫校を新設するとし、宮ヶ瀬小中学校の統合については、今後、地元に応じた丁寧な説明して検討する」③ということとまとめます。